

# リネンサプライ業界様向け工場排水再利用提案書

2010/6

和光テクノサービス株式会社

昨今のリネンサプライ業界に於いては、売上単価の低価格化及び環境に関する国の方針の厳格化等により、利益の確保が難しく、また一方ではこれ以上の生産の効率化も難しい状況にあります。

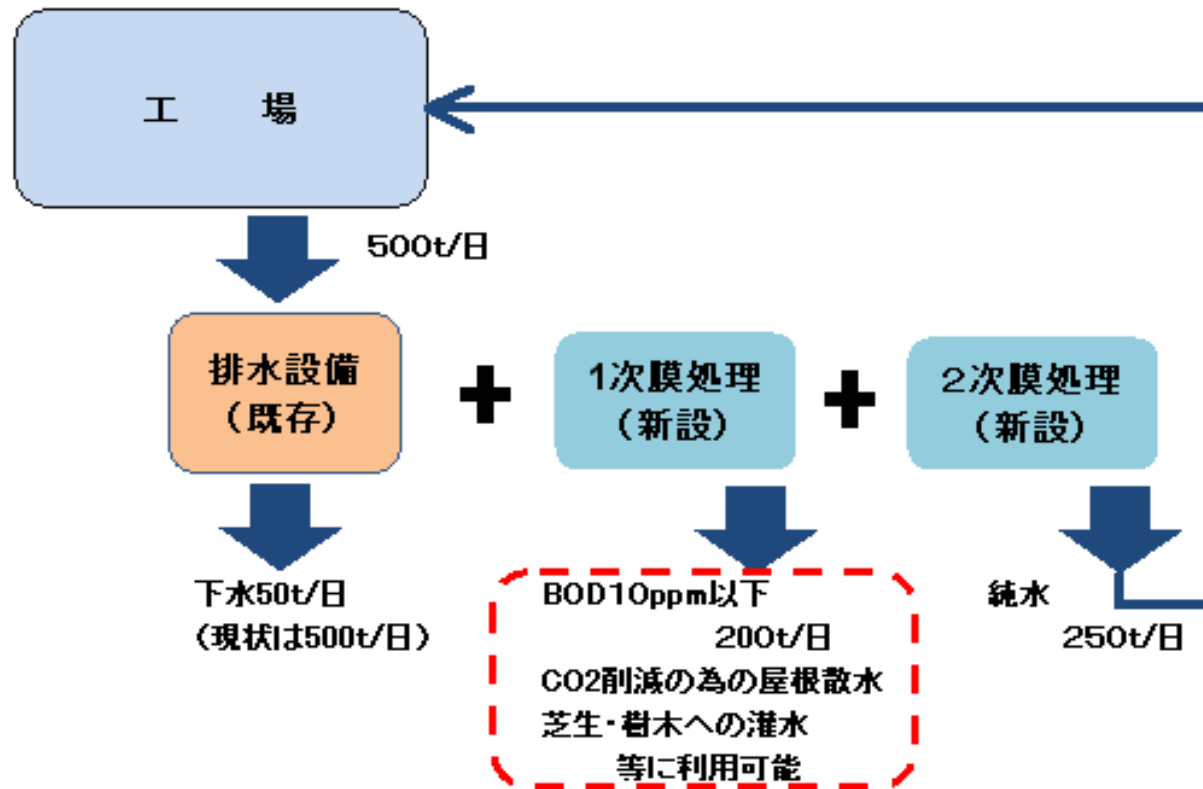
このたびこのような状況に対応すべく、当社が開発致しました工場工程排水のリサイクルシステムをご提案させていただきます。

今回ご提案させていただくシステムは、現在国内数工場に於いて当社が施工し稼働しており、ご好評を頂いております。

経費削減・CO2削減に有効です。

ご指示頂けば、現場調査の上削減計画書を提出いたします。

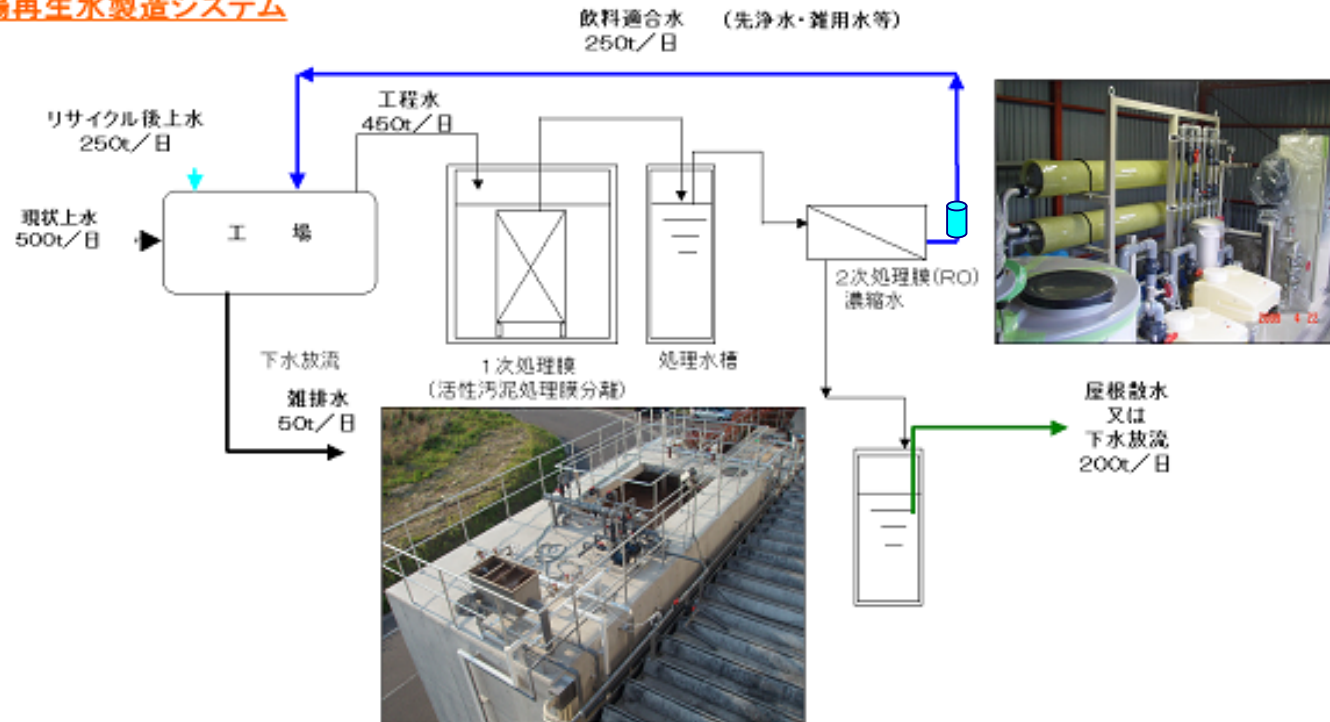
## リネン洗浄工場フロー



※ 数値は参考

## システムの概要(参考)

### 工場再生水製造システム



上の図は、リネン洗滌工場で通常500t/日の上水を使用している工場に当システムを設置した場合です。使用する上水500t/日のうち50t/日はトイレ等の雑用水で処理工程に入れず下水放流します。工場内で使う上水450t/日全てを1次処理(MF膜処理)します。一次処理した450t/日を全て2次処理(RO膜処理)に導入します。そのうち250t/日は純水とし工場内で再利用します。純水として処理出来なかった200t/日の濃縮水は屋根散水等に利用します。これで、上水と下水利用料金の節約をします。

## システムの利用効果概要(参考)

### 費用効果

①現状	使用量t/日	単価¥/ t	年間費用 ¥/年
上水料金	500	400	73,000,000
下水料金	500	350	63,875,000
計			<b>136,875,000</b>

### ②リサイクル率50%(下水放流250t(雑排水50t、下水放流200t)

上水料金	250	400	36,500,000
下水料金	250	350	31,937,500
ランニング			20,500,000
計			<b>88,937,500</b>

### ランニングコスト

(1次処理膜、2次処理膜消耗品交換、洗浄薬品、電力費、管理費)

### RO処理水(飲料適合)使用先

飲用としては使用しない。

- ・トイレ洗浄水
- ・リネン等洗浄用水(使用洗剤の減少)
- ・ボイラー給水(軟水器不要メリット)
- ・クーリングタワー補給水(スケール防止メリット)
- ・室外機噴霧(省エネ対策、スケール防止メリット)

### 濃縮水使用先 (※濃縮水はBOD10ppm以下)

- ・屋根散水
- ・景観水、融雪水など

※1次処理及び2次処理後の水質分析表別添